



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者

執行委員長 針谷 歩

2022/12/23№51

12/23

2023年ダイヤ改正提案を受ける！その2

提案を受けて議論した内容

- ・全体的に乗務キロが減っているが？
- 中央・青梅線の輸送体系を見直したものである。
- 武蔵野線の東所沢電車区は府中本町まで乗務拡大した千葉へ行路移管したため。
- 立川車掌区は青梅～奥多摩間ワンマン運転によるもの。
- ・青梅～奥多摩間ワンマン運転の輸送形態は？
- ワンマン用に改造した4両編成を使用する。
- ・青梅～奥多摩間ワンマン運転以外の列車を運行することはあるのか？
- 青梅～奥多摩間に6両編成の臨時ホリデー快速を計画している。
- ・JETS 青梅派出が廃止となるかその理由は？
- ワンマン運転による作業量の減、車両清掃は4月から環境アクセスが担当していく。
- ・検査業務については？
- 豊田車両センターで対応するが、車両部品は配置しておく 詰所の今後の活用策は検討中である。
- 豊田車両センターの当直体制は JETS 青梅派出廃止も含めた業務体制の見直しで減となる。
- ・甲府運輸区の行路が八王子運輸区へ移管されているが理由は？
- 甲府統括センター発足に伴い、統括センターの全体的な規模感から判断した。車掌の改札行路と運転士の4行路を移管する。行路内の駅・企画業務については、行路が決定次第提示していきたい。
- ・立川運転区だけ波動要員の見直しがないのか？
- 波動実績など勘案して見直しの必要なしと判断した
- ・サービスマネージャーの解消とは？また時期は6月では？
- これまでサービスマネージャーを担っていただいた社員には感謝している。今後は全ての社員がサービスマネージャーの業務を行っていく考えである。ダイヤ改正に合わせて解消するのは支社としての判断。
- ・三鷹・立川・八王子の営業統括センターと甲府統括センターの出面数の変更は？
- サービスマネージャーの解消によるものである
- ・今回「相互運用」という記載が消えているが？
- 今後順次やっていく考えなので記載しなかった。行路内での運転士・車掌の相互運用は現行行わない。

安全・健康・働きがいのある

職場をつくりだそう！

